

自給飼料の栄養価を分析し、安全性も点検

牛の自給飼料として生産された飼料作物について、当センターと家畜保健衛生所との連携により、栄養価を求めるため一般成分と、安全性を点検するため硝酸態窒素濃度などを測定し、生産者に栽培上の注意点などをアドバイスしています。

春はイタリアンライグラスなどの牧草が中心で、夏以降にはトウモロコシや飼料用米などの分析依頼がある予定です。



一般成分の分析